

穂北に輝く にぎりめし



令和3年度 穂北中学校だより

11月号

穂北中HP

校長

伊東 泰彦



学習発表会を実施しました！

コロナ禍第5波が一段落し、緊急事態宣言が解除された中、久しぶりの学校行事「学習発表会」を開催しました。「英語暗唱」「各学年の総合的な学習の時間の成果発表」「各学年単位での合唱」などのステージ発表に加え、美術や書道、特別支援学級の作品も展

示され、本来の学校らしい姿が戻って来た一日となりました。
本校ではこれまで合唱コンクールも行われていたようですが、各学年一学級しかないこともあり、今年にはコンクール形式とはらず「合唱練習の発表披露」という形をとりました。代わりに、総

合的な学習の時間に取組んできた学びをアウトプットする時間を設定し、一年生は、西都の企業調べの内容を寸劇を交えながら披露、二年生は修学旅行先の文化や産業を宮崎と比較しながらの発表、三年生はこれまでのキャリア教育アラカルトを振り返りなが

ら、学習前と後とで自分が何を学び取り、価値観等がどう変容したかを述べてくれ、成長を感じさせてくれました。全体の運営と進行をしてくれた全校学習委員長の橋口和真さん、副委員長の竹尾純美鈴さん、よく頑張ってくれました。来年度も更に充実した発表会にしていきたいと思えます。



フリースタッフ自主制作の横看板

実行委員長・副委員長

英語暗唱(3年生)

寸劇を交えた1年生の発表「調べたよ、西都の企業」



2年生のしっかりしたプレゼン発表発表「修学旅行に向けて」



キャリア教育での学びや変容した自分の考えをアウトプットする3年生



合唱・1年生 翼をください



合唱・2年生 水平線



合唱・3年生 あとひとつ



第75期・生徒会始動!

生徒会長・三島直進さん



副会長・山崎侑莉さん



書記・若松里桜さん



会計・橋口紗季さん



全校専門委員会

■学習委員会

- 委員長 濱砂 陽和さん(2年)
- 副委員長 黒木 柚稀さん(1年)

■生活委員会

- 委員長 竹尾純美鈴さん(2年)
- 副委員長 日高 青空さん(1年)

■保体委員会

- 委員長 濱砂 晃大さん(2年)
- 副委員長 西田 頼寿さん(1年)



第75期の生徒会役員を選出する立ち会い演説会と選挙は9月30日に行われました。今年の立ち会い演説会は、オンラインLIVEで行われたのですが、応援演説者が立候補者にインタビューをしながら公約や特長を引き出していく形式で行われ、ました。また、最終場面では教頭先生から各候補者に質問がなされ、それに回答していくという、対話力や応用力が試される場面も設定されています。同演説会の後に各学年会場



で投票が行われ、4人の役員が選出されました。【写真上】その結果も踏まえながら、立候補等で全校専門委員長・副委員長が決まり、十月二十日(水)の「穂波の時間」に、旧生徒会の退任式・新生徒会の任命式を行いました。校長より任命証を授与した後、それぞれから決意表明がなされましたが、これからの活躍が楽しみに、なる意見が述べられました。今後の穂北中を更に飛躍させるため、学校のリーダーとしてがんばって下さい。

秋季中体連、頑張りました！

準優勝で県大会出場を決めた女子バレー部



女子800m 小山凜乃さん



上米良・勢井ペア
県大会出場



バドミントン・橋口君
ベスト4で県大会出場

コロナの影響で当初の予定より少し遅れましたが、10月2日から中体連の秋季大会が開催されました。今年の二年生は、昨年の夏休みも今年もコロナ禍のためかなり練習が制限されていたのですが、そのような状況であっても、どの部も高いパフォーマンスを発揮してくれていたと思います。

特に女子バレー部は準優勝の成績を収め、チームスポーツでは今年初の県大会出場を決めました。その他、女子ソフトテニス個人戦、バドミントン男子シングルス、陸上女子800mで各選手が県大会出場を決めました。県大会でもぜひ活躍して欲しいと思います。

また、西都児湯地区の駅伝競走大会が10月22日(金)に西地区運動公園(三財)で行われ「右写真」本校は、男女とも十一位という成績でした。出場してくれた選手の皆さん、よく頑張った最後まで走り抜きました。



1区→2区

2区→3区

3区→4区

4区→5区

ゴール

1区→2区

2区→3区

3区→4区

4区→5区

5区→6区

ゴール

MRTの廣末先生の授業を受けました！

10月1日(金)、一年生を対象に、MRTの廣末圭治アナウンサーから「伝えるために大切なこと」という講座を実施しました。学習発表会での発表のスキルを高めるためです。講座では、相手に上手に情報を伝える方法や心構え、また自己表現をする上で大切なことなど、大変意義のあるお話を教授いただきました。

学習発表会での発表に留まらず、進路実現への意欲付けや地域に貢献する態度の育成に活かすことができる大変有意義な学びとなりました。



穂波 寿き田の里

西都原古代ロマン考

三十年ほど

前の作品になるが、西都原古墳が主舞台の一つとして描かれた「ナムシ」というマンガがある(作・安彦良和氏、全四巻)。先日、西都出身のある理系研究者に紹介されて読んでみた▼邪馬台国の九州説・畿内説を巡る論争は、かなり以前からの定番であったが、そこに記紀神話への大胆な仮説と独自の創作を加えながら、『もともと吉野ヶ里にあった邪馬台国の女王・卑弥呼が、出雲国との争いに敗れて西都原まで逃げ伸び、この地で一大勢力を維持した』といったダイナミックな構成であり、西都原が大きく取り上げられている秀作である▼一方、先日の日新聞に掲載されていた西都市民会館館長・米良美一さんのコラムも「多くの古墳文化を築いてきた古代国家の遺伝子は現代の西都人にも入っているはずで、この地には多くの宝が眠っている。中略、若者が好む、文化が薫りロマンがかきたてられる街を目指したい」というユニークな視点が述べられていておもしろい▼男狭穂・女狭塚の巨大古墳や319基の古墳群は、いやがおうにも我々に西都の古代ロマンを彷彿させる存在である。古墳まつりがすぐそこに近づき、こうしたロマンの薫りが西都に漂う季節となってきた。こんな想いを抱きながら西都市のPR動画「古代ロマン西都」を視聴してみると、安彦氏や米良氏の表現が信憑性を帯びてくるように感じます。

(校長 伊東泰彦)

郷土PRポスターを制作しました!



▲谷口紗雪さん(2年)



▲橋口紗季さん(1年)



▲三島直進さん(2年)

本校ではこの9月、穂北や西都をPRする「郷土PRポスター」制作に全校生徒で取り組みました。西都市が保有する写真や地域おこし協力隊員に撮っていただいた写真、個人で撮影した写真などにひねりを利かせたキャッチコピーを考案し(国語の時間)、技術の時間を使ってポスターを制作しました。全作品から校内選考した作品を学校内や西都市のまちなかギャラリーなどに展示していく予定です。展示日程や場所などが決まりましたらまたお知らせしますので楽しみにして下さい。

【11月・12月の主な行事】

11月

- 4日…入試制度説明会(3年生)
- 6・7日…中体連県大会(バレー、陸上、バド、ソフトテニ)
- 10日…県英テスト
- 11日…県美術館移動鑑賞教室
- 17・18日…定期テスト
- 26日…校外学習(1・3年生)
- 28日…授業日(2年生のみ)
- 29~2日…修学旅行(2年生)

12月

- 4日…授業日(2年生のみ)
- 6・7日…みやざき学力調査
- 17日…校内ロードレース大会
- 20日…しめ縄づくり
- 23日…終業式



▲井上マリアさん(3年)

ボランティアありがとう!

3年生の女子数名が、自分たちから申し出て、担当の先生と協力して校内美化のボランティアをやって来ています。

